

あの「千の風になって」を生で！
秋川雅史コンサート'08
～千の風になって～

社会現象になった名歌「千の風になって」。日本中に感動の渦を巻き起こし続ける秋川雅史の澄んだテノールが、プラザに響き渡ります。お聴き逃しなく!!

と き 7月19日(土)
午後3時30分開演

ところ サンホール
入場料 6,000円 **全席指定**

※未就学児の入場はご遠慮ください。

5月17日(土)から発売!



華麗でパワフルなステージは必見！
HIROMI GO CONCERT TOUR 2008
“THE PLACE TO BE”

ご存じ永遠のアイドル。「お嫁サンバ」、「2億4千万の瞳」、「GOLDFINGER 99」など、数々のヒット曲で常に時代をリードしてきた郷ひろみ、プラザ再来演！華麗でパワフルなステージをお見逃しなく!!

と き 8月1日(金)
午後6時30分開演

ところ サンホール
入場料 7,000円 **全席指定**

※3歳未満児の入場はご遠慮ください。

5月18日(日)から発売!



発売日はお一人様5枚まで
プラザ窓口：午前9時～ プラザ電話予約：午前9時～(発売日は正午～)
チケットぴあ：午前10時～(0570-02-9999 Pコード:秋川289-776 郷288-395)

詳細については、お気軽にお問い合わせください。市ホームページ(<http://www.city.toki.lg.jp>)でもご覧になれます。

知ってください
考えてください

土岐市の財政のこと

このコーナーでは、財政の仕組みや本市の実情についてお知らせします。

総務課財政係 内線226・227

第12回

市の財政状況について指標を使って分析してみましょう
③実質公債費比率 (その1)

市が事業を行う際に市債(市の借金)を借り入れるためには、県の許可が必要でしたが、地方分権の推進によって、平成18年度からは、原則として県と協議するだけで自由に借り入れができるようになりました(許可制から協議制へ)。

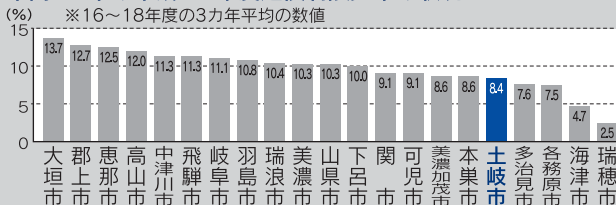
従来、県が許可するかどうかの指標として使っていたものに起債制限比率があります。これは、簡単にいいますと自治体の標準的な収入(標準財政規模といいます)に対して、どれくらい公債費(借金を返済するための費用)が占めているかを示す指標です。一般の家庭に例えるなら、年間の収入に対するローン返済費用の割合ということになるでしょう。この割合を見て、県が市債の借り入れを許可するかどうかを判断していました(20%を超えると一定の種類の新規借り入れが許可されませんでした)。

協議制に変わっても、むやみやたらに借り入れをして財政破たんを招くようなことにならないよう、平成18年度から実質公債費比率という新しい指標を導入し、この

比率が一定以上の市町村には市債の借り入れを制限することになりました(18%以上は従来と同じく県の許可が必要、25%を超えると一定の種類の新規借り入れが許可されません)。この実質公債費比率は、先述の起債制限比率の算定式に、下水道事業などの特別会計や病院・水道事業といった企業会計などの借金返済のために一般会計が負担する費用も加えて算出する指標です。つまり、イメージとしては子どものローン返済費用に対する援助分を加えるといったところでしょうか。

さて、この実質公債費比率について、平成18年8月末に本市の17年度の同比率は21%で県内21市のうち最も高い数値という報道が新聞各紙でなされ(18年度は19.7%で2番目に高い数値)、多くの市民の皆さんから財政状況を危惧する問い合わせをいただきました。下のグラフが示すように、起債制限比率は県内21市ではむしろ上位の数値であるにもかかわらず、実質公債費比率になると数値が一気に跳ね上がってしまいます。ここに本市特有の事情があるわけですが、次回で詳しく説明します。

県内21市の平成18年度起債制限比率の状況



県内21市の平成18年度実質公債費比率の状況

